

みんなの活躍応援事業【福島県福島市】

総事業費	416 千円
交付金額	208 千円

地域の実情と課題

- 【実情】 ●福島市の審議会等への女性委員参画率
目標値40% 現状値35.1%(令和4年4月時点)
●民間企業における女性管理職の割合
18.1%(令和2年7月時点)
- 【課題】 女性が働きやすい環境づくりや多様な働き方の推進が必要。

事業の特徴

- 業種・年齢・経験年数が異なる受講生がグループワークを通して、自社が抱える課題を共有し、解決策を模索しながら、受講生が理想とする働き方・生き方を実現するために今後取り組むことを発表する。
- 働く女性応援認証企業、包括連携協定企業から多様な働き方や生き方の考え方を学ぶ。

事業の効果

受講者数について、当初の目標値(30名)に対し、新型コロナウイルス感染症の影響により、14名の参加であったが、最終回の発表会では、受講生の上司など(15名)に聴講いただき、受講生(社員)が感じている課題を一緒に考えることで問題意識の共有を図る機会となった。

発表内容は市HPやSNSで公開し、業種を超えた企業の課題や取り組みについて全市的に共有することができた。

目的・目標

- 【目的】 働きやすい環境や仕組みを学ぶと共に、キャリアアップ、キャリア・デザインの実現、ダイバーシティの考え方を育成する。
- 【目標】 講座受講者数 目標:30名 実績:14名
※新型コロナウイルス感染症により人数減

連携団体

- 福島市働く女性応援認証企業(コバックス株式会社)
- 包括連携協定企業(あいおいニッセイ同和損害保険)
- ふくしま田園中枢都市圏

今後の課題

この講座でワーク・ライフ・バランスの考え方を学び、自社の課題が見えてきたが、それを改善できるための社内の協力体制、時間の制約など様々な壁があり、社員だけでは実現が難しい状況である。誰もが活躍できる働きやすい職場環境の実現に向けて、管理職や経営者への働きかけを進めていく必要がある。

みんなの働き方会議 ～わたしたちと会社のWin-Winな関係～

<日程> 第1回 令和4年8月23日(火) 第2回 令和4年9月27日(火)
第3回 令和4年10月14日(金) 第4回 令和4年11月18日(金)

<講師> まちづくりファシリテーター 稲村理紗さん
株式会社ペンギンエデュケーション代表取締役 横田智史さん

<受講者数> 14名(10社)

<発表内容> ワーク・ライフ・バランス実現のために、解決すべきポイント

I ノウハウの共有(属人化の解消)

- ◇仕事の「見える化」
- ◇仕事の「効率化」
- ◇社員の「人材育成」

II コミュニケーションの活性化

- ◇職場の雰囲気づくり
- ◇世代間ギャップの解消
- ◇ツールの活用

III 仕事と育児の両立

- ◇家庭内での役割
- ◇柔軟な勤務体制
- ◇設備面の整備

